令和８年度　学校だより　　令和８年11月６日　第８号

富士見

富士見小学校校長

共に学び　共に育つ　　～対話から創り出す～

10 月９日に前期のがんばりを「のびゆく子」にてお知らせいたしました。４月から学年が上がり、新たな目標をもって毎日を一生懸命過ごしている子供たちの成長はとても大きいです。

そして、10 月 13 日から後期に入りました。子供たちはどの子も「もっと成長したい」という思いをもっており、前期に引き続き、いろいろなことに挑戦し続けています。そのような子供たちの思いを大切にし、後期も充実した学校生活を送ることができるよう職員一同尽力していきたいと思います。

保護者・地域のみなさま、後期も本校の教育活動にご理解とご支援くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

学校教育目標に向けて（10月17日・運動会）



本校の運動会は、高学年で構成している「運動会実行委員会」が中心となり、「協力して笑顔をつくる」のスローガンのもと、考え創りあげてきました。当日は、晴天の中、その考え創ってきた成果を存分に発揮しました。

「考え創ってきた」場面は、一人一人の競技や表現の場面はもちろんのこと、仲間を一生懸命応援する場面、大きな用具を素早く片付ける場面、など数えきれないくらいたくさんの場面がありました。誰に言われなくても自分や仲間のために考え行動できたところは、これから生きるうえでとても大切なことだと考えています。加えて、考え行動できるためには、人や自分との「対話」が基盤となっていくとも考えます。

この運動会で得た力は、運動会だけに終わらせず、これからの教育活動で生かしてほしいです。保護者・地域のみなさま、熱くそして温かいご声援、ありがとうございました。子供たちの大きながんばるエネルギーになりました。

達人 防災・命

【自分の命を守る　～備蓄品から考える～（４年・社会）】

４年生は、社会で「防災」について学習しています。その中で大きなテーマとなっているのが、「備蓄」についてです。何のために備蓄しておくのか、どのくらい備蓄があるとよいのか、どのようなものが備蓄にふさわしいのか、など個々に課題をもって調べています。



そこで、備蓄用の食料品をつくっている企業があることがわかり、オンラインで話を伺うことにしました。

備蓄用の食料品をつくろうとした思いやきっかけを伺ったとき、子供たちはとても感動し、うなづきながら聞いていました。講話後は、試食もできました。（事前に送付してくださいました）ただおいしいだけではないという思いをもちながら食していました。

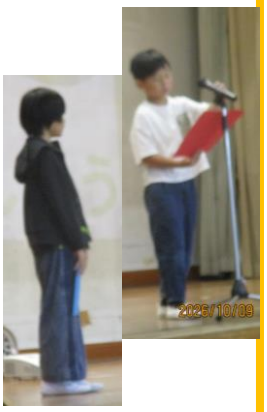
達人 対話

【前期にがんばったこと　～前期終業式から～】

前期終業式の次第の中に「児童の言葉」があります。今回は１年生と４年生が１名ずつ前期にがんばったことについて、お話をしてくれました。１年生の言葉を紹介いたします。自分との対話を繰り返してきたからの言葉であると感じています。友達からこんな反応してもらえたら、きっとすてきな対話がうまれていることでしょう。

ぼくは、四月から今まで、話し合いでいい反応をがんばりました。だってさ、とか、例えば、とか、似ていて、とか、他にもあります、など、いろいろな反応をしました。話し合いは今も楽しいです。

後期にがんばりたいことは、漢字です。全部で八十文字あるので、その八十文字を全部覚えたいです。書き順も覚えてきれいな漢字を書きたいです。そのために、いっぱい練習をしてきれいな漢字を書きたいです。



達人 読書

【朝会（道徳）　～アイス作戦～】

11 月４日（水）に２回目の道徳朝会を体育館で全校が集まって行いました。

今日の道徳は、友達とけんかをしてしまったときや悪いことをしてしまったと気づいたときなど「笑顔になれるアイス作戦をしてみよう」というお話です。

「アイス作戦」とは、次の３つの作戦です。

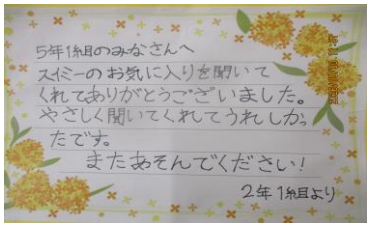
①ア→あやまる　②イ→いいたかったことや理由を伝える　③ウ→すてきな提案をする

例えば、故意でなく友達の足を踏んでしまった時、ア「ごめんね」　イ「前を見ていなくてふんじゃった」　ウ「次からは前をよく見て歩くね」のような伝え方です。相手に迷惑をかけてしまったときに、どのような言葉や声かけがよいのか具体例を示し、子供たちと考え、行動につなげていけたらよいことを確認しました。読書を通じても想像を豊かにしていき、適切な言葉を選んで伝えていけたらよいと考えています。

関わり

❀２年生からの招待・いじめ予防教室（５年）✿

５年生は、２年生からすてきな招待をいただきました。それは、２年生が国語で学習した「スイミー」のお気に入りの場面等を聞いてほしい、という招待です。５年生は、一生懸命伝えてくる２年生に、一生懸命耳を傾けて聞いてあげていました。そして、聞かせてくれたお礼として、２年生を遊びに誘いました。すてきな異学年の交流になりました。





また、10 月 30 日には「いじめ予防教室」を行いました。講師は、弁護士です（小田原市教育委員会を通して講師を招聘しました）。いじめの捉えは人それぞれ違います。だからこそ、日頃から相手のことを考える言動ができるよう心がけ、また、困っていたら、手を差し伸べてあげられるようになってほしいです。